

スマートAIボードの助成金申請サポート開始

東証グロース上場（株）ライトアップと業務提携。「Jシステム（補助金・助成金自動診断システム）」の活用により、中小企業様のスマートAIボード活用によるDX化推進支援を開始

NHPソリューション株式会社（本社：千代田区有楽町、代表取締役社長：高野武、以下NHP）は、東証グロース市場に上場（証券コード：6580）する株式会社ライトアップ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：白石崇、以下ライトアップ）と業務提携をし、補助金・助成金自動診断システム「Jシステム」の提供を開始いたしました。Jシステムの活用により、オンライン上でいち早く公的支援制度（補助金・助成金）の情報提供を行うことができ、申請希望者はオンライン上で申請手続きのサポートを受けることが可能となります。

これにより、NHPが提供するスマートAIボードの導入におけるコスト負担が軽減され、中小企業のDX推進が可能となります。

- ・スマートAIボードとは？

 **GOOD DESIGN AWARD**
2022年度受賞



「スマートAIボード」は、大型ディスプレイ、ホワイトボード、オンライン会議用カメラ、高性能マイクが一体となった最新の会議用DXツールであり、リアルな会議・オンラインの会議どちらにも必要な機能すべてを備え、グッドデザイン賞も受賞したスマートなデザインで企業のDX化を強力に推進します。

※詳細はこちら：<https://nhp-gp.com/smart-ai/>

- ・補助金・助成金自動診断システム「Jシステム」



新型コロナウイルス感染症対応制度も含め、最新の補助金・助成金を各企業ごとに自動診断できるシステムをご提供いた

します。インターネット上で、各企業ごとに受給可能性が高い補助金・助成金を数分で調べることが可能となります。
※自動診断はこちら：<https://shindan.jmatch.jp/writeup/?nhp>

・業務提携の背景

新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、日本全国の企業経営は深刻な状況に直面しています。国、各地方自治体などの行政機関によって様々な公的支援策を講じておりますが、中小・個人事業主の皆さまからは「どの制度が自社で活用できるのかわからない」「手続きが複雑で難しい」などの声が多数寄せられ、支援制度を十分に活用できていない状況です。

本システムを活用することで、中小零細企業の経営者さまご自身が「自社に最適な制度情報」を「自動で診断」することが可能になり、希望する経営者さまは「完全オンラインで補助金・助成金の申請が可能」になります。

・DXによって会議室をもっとシンプルに、もっと便利に



コロナ禍を経て主流になりつつあるリモート会議ですが、ひとつの会議室でそれを実現しようとする予想以上にたくさんの方が必要でした。映像を投影するためのプロジェクターやマイク、スピーカー、外付けカメラ。またアイデアを形にするためのホワイトボードなど。今までの会議室でDX化を目指そうとすると雑然としてしまい、また接続や設定の面でもトラブルが発生しがちでした。しかし、ひとつの製品にこれらすべての機能をパッケージした「スマートAIボード」はオフィスがすっきりとまとまり、機能面においても機器間の接続や個々の設定に煩わされることなくビジネスのDX化を強力に推進します。

会社概要

NHPソリューション株式会社

■本社：〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-2-1 X-PRESS 6F

■代表者：代表取締役社長 高野 武

■事業内容：LED照明の製造販売・ICT機器の製造販売

■ホームページ：<https://nhp-gp.com/>

株式会社ライトアップ

■本社：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー32F

■証券コード：東京証券取引所グロース市場 6580

■代表者：代表取締役社長 白石 崇

■事業内容：DXソリューション事業（ITを活用した中小企業向け経営支援）、コンテンツ事業（受託制作）

■ホームページ：<https://www.writeup.jp/>